

〔 選択 〕

教 科： 商業

科 目： 簿記

単 位 数： 4

科目の目標：

○簿記に関する知識と技術を習得させ、その基本的な仕組みについて理解させるとともに、適正な会計処理を行う能力と態度を育てる。

授業の計画：

前期	＊簿記の基礎 ・簿記の概要 ・資産、負債、純資産と貸借対照表 ・収益、費用と損益計算書 ・取引と勘定 ・決算の一連の手続き ＊取引の記帳 ・現金、預金 ・商品売買 ・債権、債務 ・固定資産 ・個人企業の資本の取引 ・販売費および一般管理費
後期	＊決算その1 ・決算整理その1 ・財務諸表の作成 ＊会計帳簿と帳簿組織 ・会計帳簿 ・伝票 ＊決算その2 ・決算整理その2 ・財務諸表の作成

授業で
使用するもの

- 教科書
- 筆記用具

評価の計画：

成績評価の方法	詳しくは担当より説明があります	関心 意欲・態度	思考 判断・表現	技能	知識 理解
	簿記の諸活動に関心をもっている。	○			
諸問題に意欲的に取り組んでいる。	○				
望ましい心構えや実践的態度を身につけている。	○				
諸問題に対し、自らの思考を深めている。			○		
知識と技術を活用し、適切に判断し表現できる。			○		
簿記の諸活動を適切に処理できる。				○	
簿記に関する知識を身につけている。					○
簿記の意義や役割を理解している。					○
定期考査・授業内テスト等は観点別に集約し、評定への総括の資料とする。					
授業への参加及び取り組み状況は、評定への総括の際に参考とする。					

その他

- ・将来の社会生活のために、商業について学ぶことは有意義なことです。
- ・学習の成果として全商簿記実務検定 3 級取得を目指します。